



## 東 北 方 面

### 面目一新した

#### 仙臺市内の街路

仙臺市内の街路は都市計畫の進捗と共に漸次面目を更めるであらうが、その施設は長期間に亘り漸く實現するのであるからそれを待つてゐては當面の急務に處する譯には行かない。それで大通り筋及これに連絡する横丁に對しては先に舗装工事を施したので都市の體様も整ひ交通上の利便は非常

に増大し、爲に仙臺市の發展に著しい影響を與へたさ唱へられてゐる。而して今回の聖上行幸に當つて御道筋を電車線路にまつため非常に都合よく、牛塚知事は大仙臺の街路として聖駕を迎へ奉るには何等の遺憾なく従つて縣市の面目を保ち得たものとして感謝してゐる有様である。尙市内の道路にして舗装を計畫されてゐる所は相當にあるであらうし交通の頻繁なる地區に對しては縣市兩當局に於て一日も早く街路の整頓を告ぐるやう諸種の手段をつくしてゐるが、彼の大支關口である驛前の小部分即ち裏五番丁入口から名掛丁角までは未だ舗装

實施の運びに至らないので萬事に不便を來してゐるし東五番丁は車馬往來頗る繁激であるにも拘らず尙從來のまゝとなつてゐるからこれらの點に留意して改善の歩をすめたいとは一般の希望するところである。

#### 道路開鑿問題

宮城縣宮城郡根の白石村から市内半子町に通する中央線道路開鑿問題は、同村の懸案になつてゐたが熊谷廣次氏外三十五名の實行委員が協力し種々計畫した結果、二萬五千圓の豫算を以て從來の二十五分急勾配を五十分一の緩勾配に改め延長六十丁に亘り幅員二間に改修し、車馬の交通を容易ならしむることにしたが、同工事費の財源は同村共有山林二百餘町歩から生ずる雜木林を賣却して充當し、用地は關係町村民の奉仕の寄附及買取することに評議一決したが從來の道路不便のため蒙る經濟的不利益は一ヶ年十萬圓位で、金肥四萬圓を市の推肥

または塵芥物を利用すれば優に二萬八千圓の經濟上の利益あると云はれてゐる。

## 中國方面

### 深川村民の道路奉仕

廣島縣安佐郡深川村大字 中深川村陸地與追中郷院内西塚五部落村民は例年の通り秋季道路大修理を十月二、三日の兩日一戸に一人以上出夫し、何れも午前七時から午後四時まで、各區長の指揮で受持區域の雜草を除去し臺八車で赤土を運搬するなど作業を奉仕した結果、三日午後四時には全く鋪銜形の路面となつたので、之を視察した深川村長山本保太郎氏は其の協同一致に依る社會的奉仕の結果道路の面目を一新し一般交通の利便を増大したことに就て大に賞揚した。

### 三津口青年の奉仕

#### 延長一里の道路修理

廣島縣賀茂郡三津口町青年團では、過去二回の道路共進會に参加して何れも一等賞に入選し其の成績の特に見るべきものゝあるとは、夙に縣もこれを認むるところであつたが、今年は聖上陛下の御眞影を奉迎し尙ほ御大典をも控へて居るので、團員の意氣込みは一層熱烈なるものあり、去月四日午前七時を期して町の西方埋立地に集合し植木團長指揮のもとに延長一里にわたる縣道及町村道の大修理を行つたが、團員二百十三名は五十餘臺の車を分擔して、土砂の運搬をなし路邊の雜草はもとより小溝の浚渫に至るまで徹底的手入れをなし午後三時奉仕作業を終了し、記念撮影をなして散會したが、當日は縣土木課からわざわざ出張して具さに作業状態を視察し、團員の熱心なる活動振りと面目を一新せる路面さに感心

し縣下稀に見るゝところであると激賞した、因に當日は五支部の團員一人も残らず出席し、他行者は代人を立つるなど全く涙ぐましい活動振りと奉仕的精神を發揮した。

### 向字品への道路擴張

廣島縣では明春開催の昭和博覽會第三會場を向字品へ設置する筈で、これがため現在の道路竝に眼鏡橋等を擴張することにあり、近く敷地の埋立に着手することになつた。

### 三入村の道路作業

廣島縣安佐郡三入村在郷軍人會員並に青年團員は二十四日午前五時豫定の區域に集合直ちに作業開始、全般の指揮には熊谷分會長と中村青年團長之に當り第一班、第二班、第三班、第四班の順序で極めて熱心に縣道兩側の雜草除去、泥土、栗石の整理、砂利撤布などに従事し路面を一新して交通

運搬の便を圖り同九時作業を終了し、各受持區域に集合人員點呼後總員百五十三名に記念として、西洋タオル一枚づつを配布して解散した。

### 南生口村記念事業

廣島縣豊田郡南生口村では御大典記念事業として左の事業を行ひ、西河村長自ら之を指揮して、舉村一致血と汗とを以て此の奉祝事業の竣成を期する筈である。

海岸道路約三里の大改築を行ふこと。

因に此海岸道路は生口島一周道路のうち南生口村殆んど全部と西生口村の一部に於て全く道路のない箇所があるので、これが實現すれば生口島民の便利を得ること甚大である。

### 産業道路設置運動

廣島縣豊田郡河内町から世羅郡甲山町に至る縣道は、廣島縣に於て最も交通頻繁で

あり殊に南北に横斷してゐるので、産業上多大な必要を感じてゐる。矢先き縣に於ても産業道路施設の計畫あり、是非とも此好機に於て、農村の振興に資すべく世羅郡神田西大田、東大田、豊田郡樺梨豊田河内其他關係町村に於て度々協議會を開き各町村長を委員として左の理由を以て縣へ陳情した。

河内、甲山間縣道は南北横斷線にして縣下交通上重要線たるはいふまでもない。

縣下の地理上よりみれば東は福山市から府中間に輕鐵があり西は廣島市から三次間に鐵道の敷設を見兩者ともますゝ延長の必要を認められ地方發展の非があるしかるに獨り其の中間に位せる豊田世羅雙三の一部のみには何等の施設なく地方開發の見込みも乏しい、農村疲弊の原因たるや交通不便にして天然の産物も運搬に不便であり自ら運賃の高價なる爲物價は低く見積られるに由る。農村不振の間

題は交通機關と唇齒的關係を有し交通機關の不備は農村經濟に影響すること甚大であるから速に産業道路敷設の實現を望む。

## 九州方面

### 久留米都市計畫に

#### 交通量を調査

交通系統雜然たる久留米市に於ても今後いよゝ都市計畫に取掛ることとなつた、其の第一歩として先づ市内幸抜川町一丁目東町、花畑、國道莊島其他重要な十字路で各青年團の應援を得て延人員百三十名が一調査所に二名乃至五名に分れて來る五日午前七時から同午後九時まで二時間毎に五回交通量の調査を行ふ豫定であるが、之は將來久留米市都市計畫の基本となるもので、頗る重要性を持つものである。尙ほ

當日は縣都市計畫課長其の他の出張もあり又交通整理を警察署に依頼し、市長に對しては調査の障害とならぬ様特に十字路に維然と集まるが如きこのない様注意する等今其の準備中である。

### 久大西線連絡道路

久大西線東久留米驛連絡道路は、既に今春其の開鑿工事費十四萬六千二百九十八圓の市會通過を見、内七萬五千圓は越償申請中であり、地元野中町、諏訪野町、東町の申請野町東町は道路敷地寄附纏り全長八百圓の約半分は、開鑿可能であるに拘はらず、残り野中町地内四百圓のみは、該道路開鑿に因り何等利益を受けぬとの地元の考へから行惱み辛ふじて地價の五割寄附にまで進んで来たが、市では該豫算には土地買取費を含んでゐないため敷地全部の寄附にせよれば如何ともし難いと言ひ最近土木委員會では受益者負擔實施まで起り、一方

野中町一部では受益者負擔の方法に依り七間七分の幅で土地を寄附すれば道路完成の曉は、ほんの一坪か二坪ばかり残らぬ者もあるのに何んで受益者と言はれやうかといきまつてゐる者もある、かくてこの問題は何時解決するや豫想も出來ぬ状態であるから市では目下一丁目久大線が、北方向約四丁の地點で國道と合する道路を假連絡道路として擴張中である。

### 全九州に大自動車網

九州鐵道會社では今回九州一周の環狀自動車網の實現を期するため去月中旬福岡縣廳並九州各縣に對し右路線營業の許可申請を願した右計畫に依ると福岡市を中心と熊本經由鹿兒島に至る線路を初め福岡より大分、宮崎經由鹿兒島に至る一線福岡より佐賀佐世保及長崎縣早岐より分岐して長崎に到る一線と唐津經由佐世保に到る四ヶ路線である而して福岡熊本鹿兒島線は自動車

十四臺福岡佐賀佐世保長崎線並福岡唐津佐世保線は何れも自動車六臺で毎日三回乃至十回自動車を連絡運轉させる予定で自動車は普通六人乗りのものである之が實現すると自動車運轉の一大革命で九州一周哩程五百六十一哩で之に長崎線を加へると實に六百哩以上の長距離自動車網で恐らく日本最初の試みである福岡縣廳では右出願を許可するかどうかが審議中であるが寧ろこの大計畫に驚いて居る位でこれが實施に伴ふ事業資金は約十萬圓の見込であると、もし噂の如く來議會に提案される自動車道路法が通過すると自動車は汽車の様に専用道路が出来ることとなるので自動車の發達は十層促進されるだらうと云はれてゐる。